

## あいさつ

滑川町立月の輪小学校のホームページへ ようこそ。

本校は、2010年4月に新設校として誕生しました。「人や環境に優しい」新しい考え方を取り入れ、様々に工夫を凝らした校舎で、安全かつ快適で充実した環境のもと、コミュニケーションを促進する空間設計が本校施設の大きな特徴です。

入学式・始業式の日、学校の側の信号で子どもたちを出迎えながら、登校する姿を見ていました。着任したばかりの私と会うのは、ほとんどの児童が初めてでしたが、どの子も大きな声で元気よく「おはようございます」と、あいさつをしてくれました。とてもうれしく思います。

月の輪小学校の子どもたち一人一人の夢の実現に向けて、次のように本年度の教育の方針・重点目標を設定いたしました。

### ◎ 学校教育目標

○やさしい子 ○かしこい子 ○たくましい子

### ◎ 学校経営方針

○学校は児童が主役である。

教職員は、児童一人一人を認め励まし、互いの絆を深める。

○学校は組織体である。

教職員は、組織の一員であることを自覚し、力を合わせ職務を遂行する。

○学校は地域と共にある。

教職員は、保護者、地域の声に耳を傾け、信頼される学校づくりに努める。

昔から子育てについて、「教育は、家庭で芽が出て、学校で花が咲き、世間で実がなる」と言われます。今日、生活の利便性や効率性が高まる一方で、子どもを取り巻く生活様式や生活環境は大きく変容しています。新しい時代の流れ、社会の急激な変化に伴い、教育改革の波も次から次に押し寄せてきております。このような時代だからこそ、保護者や地域の皆様と共に学校づくりを進めていくことが大切になります。次代を担う子どもたちのために、「家庭」「学校」「地域社会」が強い絆のもと、教育にあたらなければならないと考えます。

学校経営方針は、「学校は児童が主役である」「学校は組織体である」「学校は地域と共にある」といたしました。子どもたちにとって「この学校で学べてよかった」、保護者の皆様にとって「この学校に通わせてよかった」、そして、教職員にとって「この学校で働けてよかった」と思えるよう、一枚岩の組織としての学校づくりを進めてまいります。

引き続き、本校の教育活動への深いご理解と温かいご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

滑川町立月の輪小学校長 鈴木 寿